

# 【健康状態】

※令和2年度の数値については、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできません。

## 主な疾病・異常の被患率等（男女計）

### (1) 裸眼視力1.0未満（図13、表9、表10）

「裸眼視力1.0未満」の者の割合は、幼稚園が17.4%、小学校が33.8%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で10.5ポイント、小学校で3.7ポイント下回っています。また、前年度と比べると、幼稚園で0.5ポイント、小学校で5.7ポイント増加しました。

なお、中学校、高等学校については実施校がありませんでした。

### (2) 眼の疾病・異常（図14、表9、表10）

「眼の疾病・異常」（トラコーマ、流行性結膜炎、アレルギー性結膜炎（花粉症等）、斜視など）の者の割合は、幼稚園が0.5%、小学校が2.4%、中学校が1.5%、高等学校が1.2%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.9ポイント、小学校で2.4ポイント、中学校で3.2ポイント、高等学校で2.4ポイント低く、すべての学校種で全国平均値を下回っています。

また、前年度と比べると、幼稚園で1.6ポイント、小学校で0.5ポイント、中学校で0.9ポイント、高等学校で2.0ポイント低く、すべての学校種で減少しました。

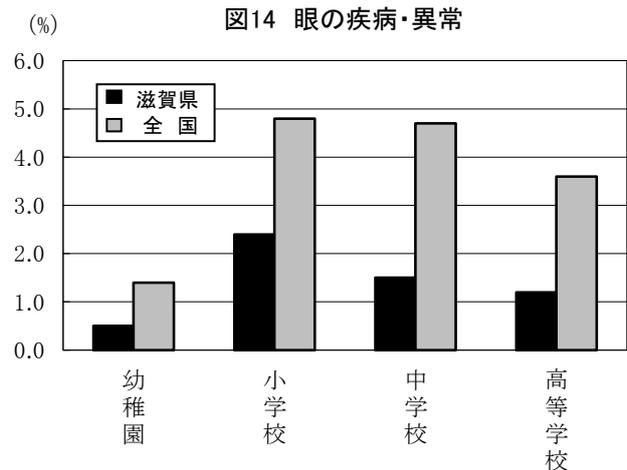
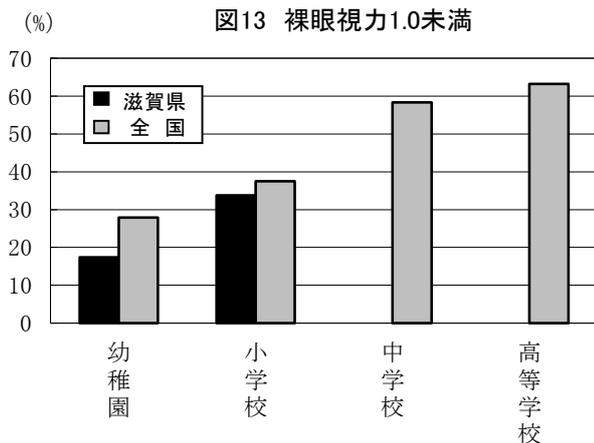
### (3) 耳疾患（図15、表9、表10）

「耳疾患」（難聴以外の耳疾患・異常。急性または慢性中耳炎、内耳炎、メニエール病など）の者の割合は、幼稚園が2.1%、小学校が3.0%、中学校が1.9%、高等学校が0.4%となっています。

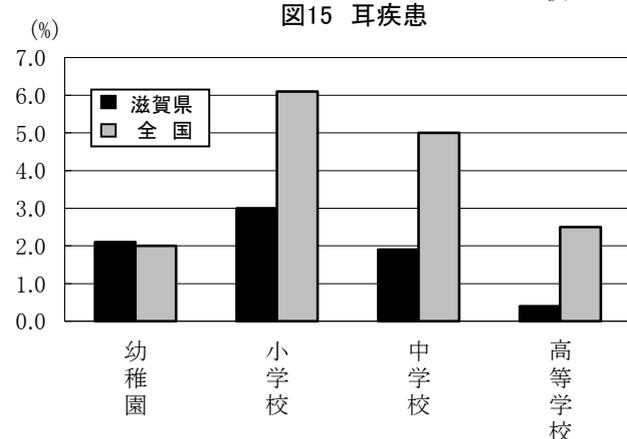
全国平均値と比べると、幼稚園で0.1ポイント上回っており、小学校で3.1ポイント、中学校で3.1ポイント、高等学校で2.1ポイント下回っています。

また、前年度と比べると、幼稚園で2.4ポイント、小学校で0.8ポイント減少しましたが、中学校で0.5ポイント増加しました。高等学校は前年度と同じ数値になりました。

図13～図15 滋賀県と全国の被患率の比較



(注) 図13の滋賀県の中学校、高等学校は実施校なし。



(4) 鼻・副鼻腔疾患 (図16、表9、表10)

「鼻・副鼻腔疾患」(慢性副鼻腔炎(蓄のう症)、アレルギー性鼻炎(花粉症等)など)の者の割合は、幼稚園が0.4%、小学校が2.4%、中学校が2.0%、高等学校が3.9%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で2.0ポイント、小学校で8.6ポイント、中学校で8.2ポイント、高等学校で3.0ポイント低く、すべての学校種で全国平均値を下回っています。

また、前年度と比べると、幼稚園で1.0ポイント、小学校で2.0ポイント、中学校で2.3ポイント、高等学校で1.1ポイント低く、すべての学校種で減少しました。

(5) むし歯(う歯) (図17、図19、表9、表10)

「むし歯」の者(治療済みの者を含む。)の割合は、幼稚園が31.9%、小学校が38.7%、中学校が33.4%、高等学校が36.8%となっています。

全国平均値と比べると、小学校で1.5ポイント、高等学校で4.9ポイント全国平均値を下回っていますが、幼稚園で1.6ポイント、中学校で1.2ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で2.0ポイント、小学校で6.2ポイント、高等学校で6.3ポイント減少しましたが、中学校で2.2ポイント増加しました。

むし歯の被患率の推移をみると、平成25年度から全ての学校種で概ね減少傾向にありましたが、今年度は中学校で増加しました。

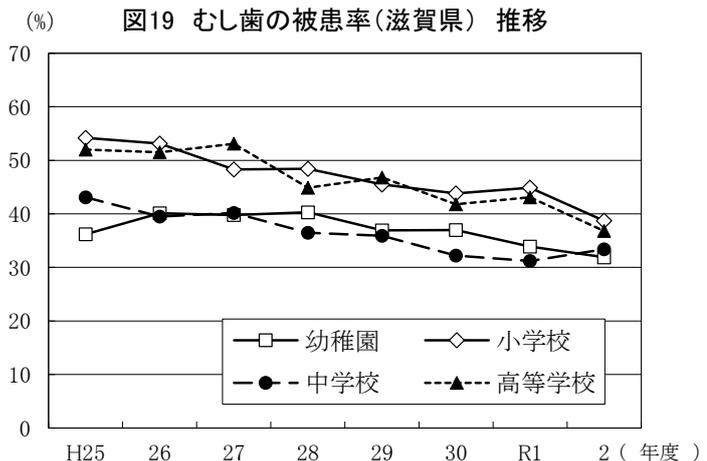
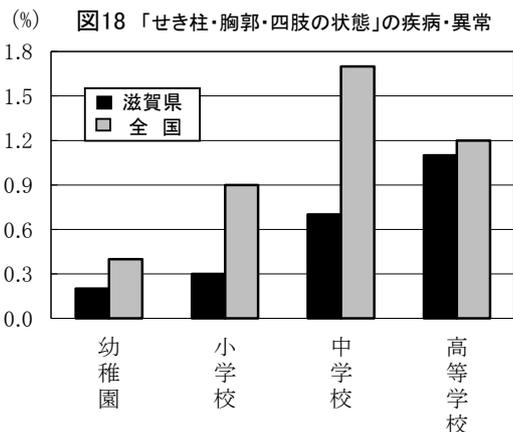
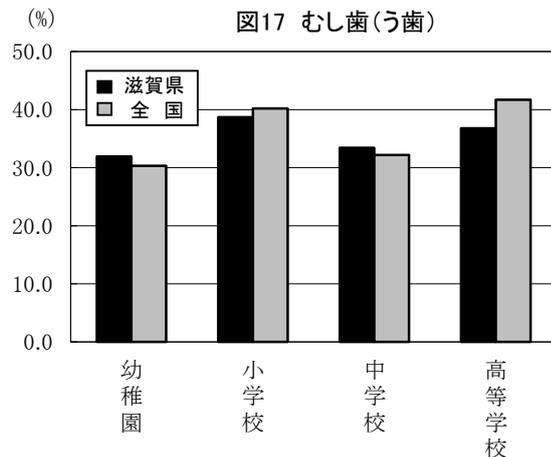
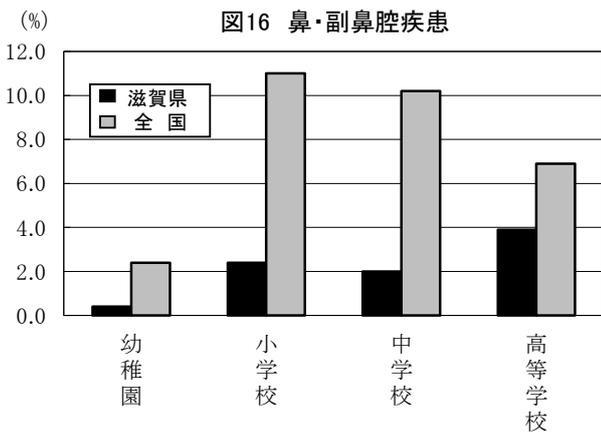
(6) 「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常 (図18、表9、表10)

「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常(せき柱側わん症、せき椎分離症など)の者の割合は、幼稚園が0.2%、小学校が0.3%、中学校が0.7%、高等学校が1.1%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.2ポイント、小学校で0.6ポイント、中学校で1.0ポイント、高等学校で0.1ポイント低く、すべての学校種で全国平均値を下回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で0.1ポイント、小学校で0.1ポイント、中学校で0.2ポイント減少しましたが、高等学校で0.4ポイント増加しました。

図16～図18 滋賀県と全国の被患率の比較



**(7) 心臓の疾病・異常 (図20、表9、表10)**

「心臓」の疾病・異常(心膜炎、狭心症、心臓肥大など)の者の割合は、幼稚園が0.4%、小学校が1.6%、中学校が2.1%、高等学校が2.0%となっています。

全国平均値と比べると、小学校で0.8ポイント、中学校で1.1ポイント、高等学校で1.1ポイント上回りました。幼稚園は、全国平均値と同じ数値になっています。

また、前年度と比べると、幼稚園で0.2ポイント、高等学校で0.7ポイント減少しましたが、中学校で0.8ポイント増加しました。小学校は前年度と同じ数値になっています。

**(8) 蛋白検出 (図21、表9、表10)**

「蛋白検出」の者(尿検査のうち、蛋白第1次検査の結果、尿中に蛋白が検出された者)の割合は、幼稚園が0.3%、小学校が0.6%、中学校が3.4%、高等学校が3.4%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.7ポイント、小学校で0.3ポイント全国平均値を下回りましたが、中学校で0.1ポイント、高等学校で0.2ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で0.5ポイント、小学校で0.1ポイント、高等学校で0.9ポイント減少しましたが、中学校で0.8ポイント増加しました。

**(9) ぜん息 (図22、表9、表10)**

「ぜん息」の者(気管支ぜん息と判定された者)の割合は、幼稚園が0.6%、小学校が1.9%、中学校が1.1%、高等学校が0.8%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で1.0ポイント、小学校で1.4ポイント、中学校で1.5ポイント、高等学校で1.0ポイント減少し、すべての学校種で全国平均値を下回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で2.5ポイント、高等学校で0.8ポイント減少しましたが、小学校で0.2ポイント、中学校で0.4ポイント増加しました。

**図20～図22 滋賀県と全国の被患率の比較**

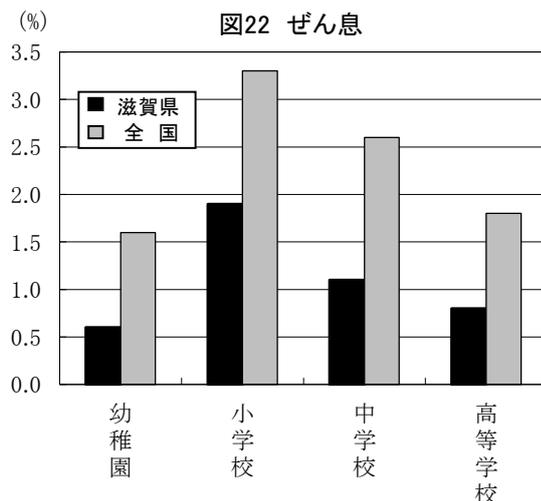
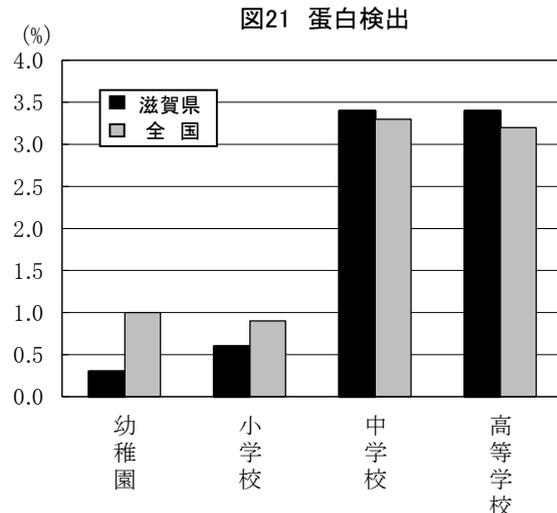
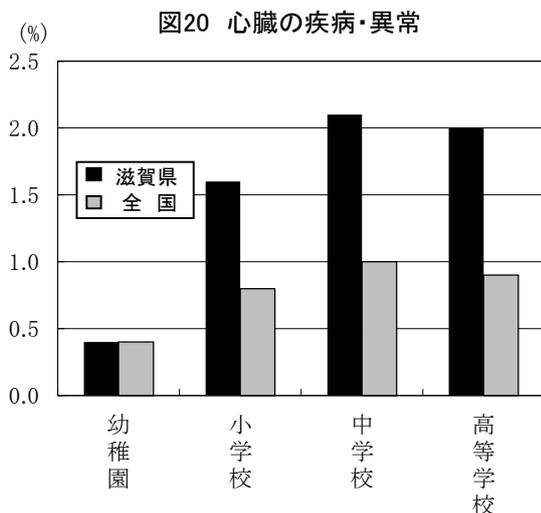


表9 滋賀県と全国の主な疾病・異常の被患率（男女計）

(単位:%)

区分	裸眼視力1.0未満			眼の疾病・異常			耳疾患		
	滋賀県(A)	全国(B)	差(A-B)	滋賀県(C)	全国(D)	差(C-D)	滋賀県(E)	全国(F)	差(E-F)
幼稚園	17.4	27.9	△ 10.5	0.5	1.4	△ 0.9	2.1	2.0	0.1
小学校	33.8	37.5	△ 3.7	2.4	4.8	△ 2.4	3.0	6.1	△ 3.1
中学校	-	58.3	-	1.5	4.7	△ 3.2	1.9	5.0	△ 3.1
高等学校	-	63.2	-	1.2	3.6	△ 2.4	0.4	2.5	△ 2.1
区分	鼻・副鼻腔疾患			むし歯（う歯）			「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常		
	滋賀県(G)	全国(H)	差(G-H)	滋賀県(I)	全国(J)	差(I-J)	滋賀県(K)	全国(L)	差(K-L)
幼稚園	0.4	2.4	△ 2.0	31.9	30.3	1.6	0.2	0.4	△ 0.2
小学校	2.4	11.0	△ 8.6	38.7	40.2	△ 1.5	0.3	0.9	△ 0.6
中学校	2.0	10.2	△ 8.2	33.4	32.2	1.2	0.7	1.7	△ 1.0
高等学校	3.9	6.9	△ 3.0	36.8	41.7	△ 4.9	1.1	1.2	△ 0.1
区分	「心臓」の疾病・異常			蛋白検出			ぜん息		
	滋賀県(M)	全国(N)	差(M-N)	滋賀県(O)	全国(P)	差(O-P)	滋賀県(Q)	全国(R)	差(Q-R)
幼稚園	0.4	0.4	0.0	0.3	1.0	△ 0.7	0.6	1.6	△ 1.0
小学校	1.6	0.8	0.8	0.6	0.9	△ 0.3	1.9	3.3	△ 1.4
中学校	2.1	1.0	1.1	3.4	3.3	0.1	1.1	2.6	△ 1.5
高等学校	2.0	0.9	1.1	3.4	3.2	0.2	0.8	1.8	△ 1.0

表10 主な疾病・異常の前年比較（男女計）

(単位:%)

区分	裸眼視力1.0未満			眼の疾病・異常			耳疾患		
	令和2年度(A)	令和元年度(B)	差(A-B)	令和2年度(C)	令和元年度(D)	差(C-D)	令和2年度(E)	令和元年度(F)	差(E-F)
幼稚園	17.4	16.9	0.5	0.5	2.1	△ 1.6	2.1	4.5	△ 2.4
小学校	33.8	28.1	5.7	2.4	2.9	△ 0.5	3.0	3.8	△ 0.8
中学校	-	X	X	1.5	2.4	△ 0.9	1.9	1.4	0.5
高等学校	-	X	X	1.2	3.2	△ 2.0	0.4	0.4	0.0
区分	鼻・副鼻腔疾患			むし歯（う歯）			「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常		
	令和2年度(G)	令和元年度(H)	差(G-H)	令和2年度(I)	令和元年度(J)	差(I-J)	令和2年度(K)	令和元年度(L)	差(K-L)
幼稚園	0.4	1.4	△ 1.0	31.9	33.9	△ 2.0	0.2	0.3	△ 0.1
小学校	2.4	4.4	△ 2.0	38.7	44.9	△ 6.2	0.3	0.4	△ 0.1
中学校	2.0	4.3	△ 2.3	33.4	31.2	2.2	0.7	0.9	△ 0.2
高等学校	3.9	5.0	△ 1.1	36.8	43.1	△ 6.3	1.1	0.7	0.4
区分	「心臓」の疾病・異常			蛋白検出			ぜん息		
	令和2年度(M)	令和元年度(N)	差(M-N)	令和2年度(O)	令和元年度(P)	差(O-P)	令和2年度(Q)	令和元年度(R)	差(Q-R)
幼稚園	0.4	0.6	△ 0.2	0.3	0.8	△ 0.5	0.6	3.1	△ 2.5
小学校	1.6	1.6	0.0	0.6	0.7	△ 0.1	1.9	1.7	0.2
中学校	2.1	1.3	0.8	3.4	2.6	0.8	1.1	0.7	0.4
高等学校	2.0	2.7	△ 0.7	3.4	4.3	△ 0.9	0.8	1.6	△ 0.8